**講師プロフィール**

**稲見　昌彦（いなみ　まさひこ）**

**役職**

　東京大学　総長特任補佐・先端科学技術研究センター　副所長／教授

**経歴等**

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了 博士(工学)。

東京大学助手、電気通信大学講師・助教授・教授、マサチューセッツ工科大学コンピューター科学・人工知能研究所客員科学者、慶應義塾大 学大学院メディアデザイン研究科教授等を経て2016年より現職。

自在化技術、人間拡張工学、エンタテインメント工学に興味を持つ。

米TIME誌Coolest Invention of the Year、文部科学大臣表彰若手科学者賞などを受賞。

超人スポーツ協会共同代表、情報処理学会理事・フェロー、日本バーチャルリアリティ学会理事・フェロー、日本学術会議連携会員等を兼務。

著書に『スーパーヒューマン誕生！人間はSFを超える』（NHK出版新書）、『自在化身体論』（NTS）、『ネオ・サピエンス誕生 』（インターナショナル新書）他。

**専門分野（研究分野）**

・システム情報学

・人間拡張工学

・自在化技術

・エクスペリエンス工学、エンタテイメント工学

**今回の講演の概要**

・「メタバース思考」は、「現実の実験場」ともいえるメタバースの特徴を製品やサービスの開発に活用しようという考え方である。本講演では、研究成果を例に挙げながら、メタバースの構成要素、メタバースがもたらす新たな可能性、現在の課題と将来の姿まで議論する。

【XR（クロスリアリティ）】・・現実世界と仮想世界を融合し、新しい体験を創造する技術

【メタバース】・・インターネットを介して利用する仮想空間